

平成31年度 知的財産権制度活用優良企業等表彰

知財功労賞 特許庁長官表彰

デザイン経営企業

株式会社スノーピーク

代表取締役社長 CEO 山井 太

会社概要

<https://www.snowpeak.co.jp/>

所在地 新潟県三条市中野原456

設立 1964年

資本金 1,070百万円

従業員 341人

事業内容 アウトドア製品の開発・製造・販売・レンタル、アパレル製品の開発・販売、イベント企画、地方創生コンサルティング、グランピング、キャンプ場経営等



受賞のポイント

- 社長を始め開発メンバーもユーザーとの交流を重視しており、ユーザーと一緒にキャンプをするイベントであるスノーピークウェイなどを通じて、ユーザーの要望を十分に把握しつつ、担当者が自らもユーザーの立場で自分が欲しい製品・サービスを開発・デザインしている。担当者の想いがいき過ぎてしまわないように、担当者はユーザーの要望を十分に考慮しており、製品候補の抽出や製品開発の最終判断は社長が実施するようにしている。
- 企画段階からデザイン段階、製造ラインにのせるまでの全てのプロセスを1人の担当者が一貫して担当して、製品化を進めている。また、社内のトップクリエイターが、マネジメントコースではなく、デザインに集中できる環境を整えるために人事制度等の見直しを実施して、優れた商品を生み出しやすい体制を構築している。デザインと機能を兼ね備えた同社製品は、スノーピーカーと呼ばれる熱狂的なファンが多く、多額の製品購入実績がある会員が多数存在している。
- ブランディングの一環として、製品名称やコーポレートロゴを網羅的に権利化しており、今後の海外展開に先んじて、海外での権利も取得している。また、中国で冒認商標への対策のため、異議申立てを実施したり、コピー製品に対しては厳正に対処するなど、権利を活用してブランドを保護している。



ユーザーの声から生まれた
スノーピーク初のシェルター



直火禁止をキャンプシーンに浸透させた
自社製造の焚火台



「都市と自然を行き来する服」をコンセプトに
着心地の良さにこだわったアパレル製品



「スノーピーク」ロゴ